

## 第 83 回日本産業衛生学会 (第 5 報)

第 83 回日本産業衛生学会 企画運営委員長 日下幸則

1. 会 期：学 会 平成 22 年 5 月 26 日 (水)～28 (金)  
特別研修会 平成 22 年 5 月 29 日 (土)

2. 会 場：フェニックス・プラザ (福井市田原 1 丁目 13-6)  
福井県国際交流会館 (福井市宝永 3 丁目 1-1)

3. 企画運営委員長：日下幸則 (福井大学医学部 教授)

4. メインテーマ：21 世紀の新しい産業保健  
—リスク管理から疾病予防まで—

5. 企画概要 ※演題名、演者ともに変更の可能性あり  
特別講演：「心と体のがんばらない健康法」

鎌田 實 (諏訪中央病院 名誉院長)

招待講演：「産業保健における Good Practice (仮)」

小木和孝 (ICOH 理事長)

教育講演 1：「食の安全」

佐藤章夫 (山梨医科大学 名誉教授)

教育講演 2：「死亡率減少を達成するために大腸がん検診に  
求められるもの —地域がん登録との記録照  
合による大腸がん検診の精度を含めて—」

松田一夫 (福井県健康管理協会 副理事長  
県民健康センター 所長)

教育講演 3：「労働の中に潜むリスクを追求してこそ —職  
業がん、サーベイランス、そして日本の職業  
疫学のこれから—」

毛利一平 (労働科学研究所 副部長)

教育講演 4：「近年の企業活動における産業人間工学のニーズ」  
瀬尾明彦 (首都大学東京 教授)

教育講演 5：「アジアにおける産業看護活動」

河野啓子 (四日市看護医療大学 学長)

教育講演 6：「胃がんの A、B、C リスク別の検診 (ABC 検診)  
の現状と今後の展望」

三木一正 (東邦大学医療センター 教授)

教育講演 7：「化学熱傷の怖さ—現場での初期対応と労働衛  
生管理の重要性」

河野公一 (大阪医科大学 教授)

メインシンポジウム 1 「労働者の安全と健康を守る産業衛生  
とは」

メインシンポジウム 2 「企業におけるうつ病対策」

メインシンポジウム 3 「企業の新型インフルエンザ対策

～垣間見た脅威からまだ見ぬ危機に  
備える～」

その他、シンポジウム (10 企画)、労働衛生史研究会、地  
域交流集会、一般口演、ポスター展示・発表を予定してい  
ます。

また、総会、各種の部会・委員会、学会賞・奨励賞受賞講  
演、研究会、フォーラム、ランチョンセミナー、イブニング  
セミナー、企業展示、書籍展示なども予定しています。

プログラムが HP に掲載されておりますので、詳細はそち  
らでご確認ください。なお、第 2 報でご案内しておりました  
Dr. Yothin Benjawung (AAOH 理事長) による講演は、先  
方の都合により中止となりました。

### 6. 参加登録

学会参加費、出題費、懇親会費ならびに特別研修会参加費  
の事前登録 (お支払い) は、産業衛生学雑誌 (第 51 巻 5 号 9  
月号) に綴じ込みの「郵便払込取扱票」をご利用ください。  
郵便払込取扱票は、1 人 1 枚の使用に限ります。なお、本票  
の追加につきましては、登録事務局 (ジェイコム) に FAX  
またはメールにてご請求ください。

①学会参加費 (原則として登録後の返金はいたしませんの  
で、ご注意ください)

事前登録は平成 22 年 2 月 26 日 (金) までとします。ただ  
し、筆頭発表者は演題申込締切日 (平成 21 年 12 月 17 日  
(木)) までにお支払いください。

#### ■学会員

事前登録：8,000 円 (平成 22 年 2 月 26 日 (金) まで)

当日登録：10,000 円 (事前登録の締切以降は当日受付でお  
支払いください)

事前登録をされた方には、締切後に参加票を郵送いたしま  
す。

#### ■非学会員

10,000 円

#### ②出題費

1 題につき 2,000 円

筆頭発表者が必ず学会参加費とともに「郵便払込取扱票」  
を用いてお支払いください。

#### ③懇親会費 (会員・非会員共通)

事前登録：8,000 円 (平成 22 年 2 月 26 日 (金) まで)

当日登録：10,000 円 (事前登録の締切以降は当日受付でお  
支払いください)

#### ④特別研修会

特別研修会のご案内 (産業衛生学雑誌本号掲載) または第  
83 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://83sanei.jtbcom.co.jp/>) をご覧ください。

### 7. 演題申込および抄録原稿受付

一般演題の申込および抄録原稿の受付はインターネットに  
より行います (平成 21 年 11 月 19 日 (木) 開始)。なお、筆  
頭発表者は、必ず、演題申込締切日 (平成 21 年 12 月 17 日  
(木)) までに学会参加費をお支払いください。

#### ①演題申込および抄録原稿受付の締切

平成 21 年 12 月 17 日 (木) 午前 11 時 ※時間厳守

#### ②申込方法

インターネットによるオンライン申込です。第 83 回日本  
産業衛生学会のホームページ (<http://83sanei.jtbcom.co.jp/>) にてご案内いたします。

#### ③発表形式

一般演題は口演発表とポスター発表で行います。申込時に  
ご希望の発表形式を選択してください。なお、発表形式は  
ご希望に添えない場合もございますが、ご了承ください。

④一般演題は、筆頭発表者としては 1 人 1 演題の申込とさ  
せていただきます。

⑤筆頭発表者および全ての共同発表者は、演題申込の時点  
で日本産業衛生学会の会員である方に限ります。会員でな  
い方は早急に入会手続きを行ってください。入会手続きに  
ついては、日本産業衛生学会のホームページをご覧ください。  
くか、下記事務局へご連絡ください。

日本産業衛生学会事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル内

TEL：03-3356-1536 FAX：03-5362-3746

ホームページ：<http://www.sanei.or.jp/>

### 8. 発表方法 (一般演題)

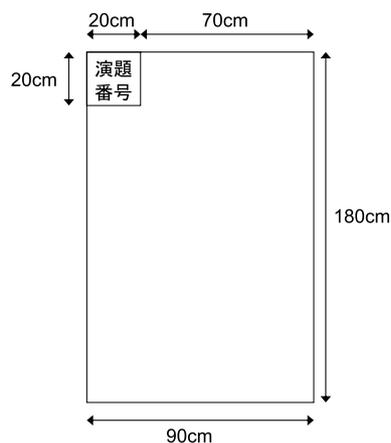
詳細はホームページ (<http://83sanei.jtbcom.co.jp/>) をご  
覧ください。

**【口演発表】**

- ①口演発表の時間は口演7分、討論（質疑応答）5分です。
- ②講演集を用いた発表に加え、パワーポイントによるPC発表のみ可能です（OHP、スライドは不可）。パワーポイントはWindows版のMicrosoft PowerPoint 2000以上で作成してください。Macで作成したデータは受け付けられません。
- ③PCによるプレゼンテーションは演台にセットされているモニター、キーボード、マウスを使用し、演者ご自身による操作をお願いします。
- ④発表データの受付方法については、第83回日本産業衛生学会のホームページ（<http://83sanei.jtbcom.co.jp/>）にてご確認ください。

**【ポスター発表】**

ポスター展示スペースは、1演題につき、横90cm×縦180cmです。左上部の横20cm×縦20cmの部分には事務局で演題番号を貼り付けます。右上部（横70cm×縦20cm）にタイトルを、その下に本文を提示してください。

**9. 懇親会**

日時：平成22年5月27日（木）18時より（予定）  
会場：ホテルフジタ福井 3階 天山の間  
福井市大手3丁目12-20  
（<http://www.hotel-fujita.jp/fukui/>）

**10. 研修単位の認定**

特別研修会以外に、日本医師会認定産業医制度による単位

認定を申請予定です。

日本産業衛生学会産業看護師：産業看護職継続教育システム・実力アップコースの単位認定を申請予定です。

**11. 委員会、部会、研究会等の申込**

会期中に委員会、部会、研究会等の会場をフェニックス・プラザまたは福井県国際交流会館内に用意いたします。第83回日本産業衛生学会のホームページ（<http://83sanei.jtbcom.co.jp/>）にて申込方法をご案内しております。締切（平成21年12月17日）後、日時の調整をいたしますが、ご希望に添えない場合もございます。

**12. 宿泊**

宿泊申込方法については、第83回日本産業衛生学会のホームページ（<http://83sanei.jtbcom.co.jp/>）に掲載しております。宿泊を希望される方は、ホームページにて詳細をご確認ください。

**13. 連絡先****(1) 本部事務局**

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3  
福井大学医学部 国際社会医学講座 環境保健学領域内  
第83回日本産業衛生学会 事務局（担当：梅村朋弘）  
TEL：0776-61-8338 FAX：0776-61-8107  
E-mail：sanei@med.u-fukui.ac.jp

**(2) 登録事務局（事務局代行）**

〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目2-22 ハービス  
ENT11階  
株式会社ジェイコム コンベンション事業本部内  
第83回日本産業衛生学会 登録事務局（担当：大津安子・山本博樹）  
TEL：06-6348-1391 FAX：06-6456-4105  
E-mail：83sanei@jtbcom.co.jp  
URL：http://83sanei.jtbcom.co.jp

**託児サービスの事前調査**

第83回日本産業衛生学会事務局では託児サービスを検討しています。希望状況により、託児サービスの内容を検討いたします。詳しくは第83回日本産業衛生学会のホームページ（<http://83sanei.jtbcom.co.jp/>）をご覧ください。

## 第 83 回日本産業衛生学会・特別研修会のご案内（第 2 報）

1. 日 時：平成 22 年 5 月 29 日（土）9：00～16：20  
（午前 9：00～12：10 うち休憩 10 分，午後 13：10～16：20 うち休憩 10 分）
2. 会 場：フェニックス・プラザ 小ホール（福井市田原 1 丁目 13-6）
3. 内 容
  - 1) 作業改善のためのアクションチェックリストの活用について  
落合孝則（東京工業大学イノベーションマネジメント研究科）
  - 2) 過重労働による脳心疾患を予防するためのアクションチェックリストの活用について  
中尾 智（株式会社アルバック）
  - 3) 職場環境等改善のためのメンタルヘルスアクションチェックリストの活用について  
吉川 徹（財団法人労働科学研究所）
  - 4) うつ病の職場復帰に必要な連携とその具体的手続き  
松原六郎（財団法人松原病院）
4. 研修単位の認定  
日本医師会認定産業医制度産業医学研修申請予定  
基礎（実地）各 1.5 単位もしくは生涯（実地）各 1.5 単位の合計 6 単位  
日本産業衛生学会産業看護師：産業看護職継続教育システム・実力アップコース申請予定
5. 参加費（事前登録は平成 22 年 2 月 26 日（金）までとします）
  - 日本医師会認定産業医制度産業医学研修単位を必要とする学会員：8,000 円（事前登録）
  - 日本医師会認定産業医制度産業医学研修単位を必要としない学会員：7,000 円（事前登録）
  - 当日登録：10,000 円
  - 非学会員：10,000 円原則として、登録後の返金はいたしませんので、ご注意ください。また、平成 22 年 2 月 26 日（金）をもって郵便振替は終了いたします。
6. 参加申込  
産業衛生学雑誌（第 51 巻 5 号 9 月号）に綴じ込みの郵便払込取扱票をご利用の上、お支払いください。郵便払込取扱票は、1 人 1 枚の使用に限ります。なお、本票の追加につきましては、登録事務局（ジェイコム）に FAX またはメールにてご請求ください。通信欄に「特別研修会参加費」の項目がありますので、ご利用ください。平成 22 年 2 月 26 日（金）までに申し込まれた方には、事前登録の締切後に参加票を郵送いたします。非学会員の方で参加を希望される方は、平成 22 年 2 月 26 日（金）までに郵便振替にて登録・支払いを行ってください。口座番号および口座名称は下記の通りです（通信欄に「特別研修会参加申込」と明記してください）。  
口座番号：00750 - 8 - 84546  
口座名称（加入者名）：第 83 回日本産業衛生学会
7. 事前登録の申込締切：平成 22 年 2 月 26 日（金）  
上記締切以降の申込および当日登録のお問い合わせは登録事務局（ジェイコム）へお願いいたします。
8. 登録事務局  
〒530-0001 大阪市北区梅田 2 丁目 2-22 ハービス ENT11 階  
株式会社ジェイコム コンベンション事業本部内  
第 83 回日本産業衛生学会 登録事務局（担当 大津安子・山本博樹）  
TEL：06-6348-1391 FAX：06-6456-4105  
E-mail：83sanei@jtbcom.co.jp

※平成 22 年 5 月 29 日（土）は、託児サービスを行いません。

## 第 137 回日本医学会シンポジウム

テーマ：抗体療法の新しい展開  
 日 時：2009 年 12 月 3 日（木）13：00-17：00  
 会 場：日本医師会館大講堂  
 申込方法：郵便はがき，FAX，本会ホームページ <http://jams.med.or.jp/> よりお申込ください  
 プログラム：  
 「序論」宮坂信之（東京医科歯科大学）  
 「HPV ワクチンによる子宮頸がん予防」  
 今野 良（自治医科大学附属埼玉医療センター）  
 「新規 HPV ワクチンによる子宮頸がんの治療」  
 川名 敬（東京大学産科婦人科）  
 「関節リウマチ治療に抗 TNF $\alpha$  抗体がもたらしたもの」  
 竹内 勤（慶応義塾大学）  
 ほか  
 申込み・問合せ先：日本医学会  
 〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16  
 日本医師会館内  
 TEL：03-3946-2121（代） FAX：03-3942-6517

## 第 21 回日中韓産業保健学術集談会

会 期：2010 年 6 月 10 日（木）～12 日（土）  
 会 場：栃木県総合文化センター（宇都宮市）  
 メインテーマ：全ての働く人々への産業保健サービス提供  
 — Extending Occupational Health  
 Services to All Workers —  
 学会長：武藤孝司（獨協医科大学教授）  
 日本側代表：大久保利晃（(財)放射線影響研究所理事長／  
 元・産業医科大学長）  
 事務局長：東 敏昭（産業医科大学産業生態科学研究所所長）  
 投稿締切日：2010 年 2 月 26 日（金）  
 申込み・問合せ：産業医科大学産業生態科学研究所  
 作業病態学研究室  
 〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1  
 TEL: 093-691-7470 / FAX: 093-601-2667  
 URL: <http://wshivx.med.uoeh-u.ac.jp/kjc/index.html>  
 E-mail: [kjcc@mbbox.med.uoeh-u.ac.jp](mailto:kjcc@mbbox.med.uoeh-u.ac.jp)

## 文化看護学会 第 2 回学術集会

日 時：2010 年 2 月 13 日（土）10 時開始（9 時半～受付）  
 場 所：千葉大学看護学部（千葉市中央区）  
 学術集会長：宮崎美砂子（千葉大学大学院看護学研究科）  
 メインテーマ：育むということ  
 プログラム：  
 鼎談「育むということ」（鼎談テーマ）  
 古在豊樹  
 （千葉大学環境健康フィールド科学センター教授）  
 横田 碧（前岩手県立大学看護学部教授）  
 榊原哲也（東京大学大学院人文社会系研究科准教授）  
 分科会「伝承と変容」（分科会共通テーマ）  
 テーマ 1 生まれ育つ；テーマ 2 死ぬ・看取る；  
 テーマ 3 健康に生きる  
 研究発表  
 事前申込締切日：2010 年 1 月 15 日（金）  
 事前申込方法：  
 郵便振替用紙に氏名・所属・住所・電話番号・参加費の内訳を明記し，「文化看護学会第 2 回学術集会 口座番号 00100-6-306353」へ参加費を振り込む。詳細は Web サイト参照のこと。  
 演題申込方法：Web サイト参照のこと  
 演題募集期間：  
 2009 年 10 月 1 日（木）～11 月 30 日（月）17：00  
 問合せ先：文化看護学会第 2 回学術集会事務局  
 千葉大学大学院看護学研究科 地域看護学講座  
 地域看護学教育研究分野  
 E-mail: [cn2gakkai@yahoo.co.jp](mailto:cn2gakkai@yahoo.co.jp)  
<http://square.umin.ac.jp/scns/>

## 平成 22 年度産業医学調査研究助成事業 助成希望者募集

当財団では、産業医学調査研究助成事業として、職場で働く人々の健康の保持や産業医活動の推進等に関する調査研究を助成することにより、産業医等が行う調査研究を促進し、もって産業医学の振興と職場で働く人々の健康確保に資することにしております。平成 22 年度の産業医学調査研究助成事業では、以下の内容で助成を希望される研究者を募集します。特に、中小零細企業における特性を踏まえた労働衛生や健康管理の向上に役立つ調査研究には、一定数を助成することにしております。関係者の積極的なご応募をお待ちしております。

**助成の対象：**(1) 産業医または小規模事業場（労働者数 50 人未満）の労働者の健康管理等の全部もしくは一部を行う医師または産業医を含む共同研究グループ。ただし、大学または研究機関に所属する研究者にあつては、当該大学または研究機関に所属しない産業医を含む共同研究グループであること。(2) 産業医以外の事業場の産業保健スタッフもしくは健康診断機関・作業環境測定機関等のスタッフまたはこれらの共同グループ。(3) 調査研究の成果が労働者の健康の確保、産業医活動の推進等に役立つと認められるものであること。(4) 年度毎に契約を締結し、調査研究が当該年度の末日までに完了するものであること。ただし、継続研究については、2 年間を限度とする。(5) 財団において公表できるものであること。

**助成金の額および支払い時期：**(1) 助成金の額は、平成 22 年度中の調査研究に直接必要と認められる経費（当該調査研究以外に転用可能な設備および機器の購入、製造の経費等を除く）で、200 万円を限度とします。(2) 助成金の支払い時期は、平成 22 年 6 月を予定しています。

**申請の手続：**平成 21 年 11 月 2 日から平成 22 年 3 月 10 日までの間に、所定の「産業医学調査研究助成金申請書」をご提出ください。なお、当該申請書の用紙は、当財団のホームページからダウンロードいただくか、当財団にご請求くださればお送りします。

**選考と通知：**平成 22 年 5 月を目途に調査研究計画の採用または不採用の決定を行い、各申請者に通知します。

**結果報告：**調査研究が終了した日からひと月以内または平成 23 年 4 月 20 日までのいずれか早い日までに、調査研究の結果に係る論文および経費の支出実績を付した「結果・精算報告書」を提出していただきます。なお、継続研究の第 1 年度である場合は、平成 23 年 3 月 10 日までに、調査研究の実績と見通しを記載した「中間報告書」を提出していただきます。

**書類の送付先および連絡先：**

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目 5 番 1 号 東邦ビル 3 階

(財)産業医学振興財団 振興課 (産業医学調査研究助成担当係)

TEL : 03-3584-5425 (直通), 03-3584-5421 (代表) FAX : 03-3584-5424

E-mail : fukyu@zsisz.or.jp URL : <http://www.zsisz.or.jp/>